一般質問・質疑の概要

発言順	質問・質疑 の別	議席・氏名	質問・質疑の内容 (通告原文のとおり)		
	質 問 (一問一答)	6 西本 政之	1 医療的ケアが必要な児童への対応について		
			(1) 平成28年度補正予算の小学校教育振興費に看護師の賃金が計上され た。看護師配置の具体的な運用方法を伺う。		
			2 富陽小学校の遊具改修について		
			(1) 子ども議会で訴えのあった富陽小学校の遊具の改修について、市長の考えを伺う。		
1			3 連携中枢都市圏における公共交通の充実について		
			(1) 公共交通の運行ルートを拡大し、公立つるぎ病院や赤十字病院への通院、近隣市の高等学校等への通学の利便性を充実させるべきと考える。		
			4 広域事務組合について		
			(1) 白山野々市広域事務組合に川北町から加入の申し入れがあったようだが、市長の見解を伺う。		
	質 問(一問一答)	10 辻 信行	1 堀内上林線拡張工事について		
			(1) 堀内上林線拡張工事の早期完成を目指すべきではないかを問う		
			2 市民に本市の歴史を知ってもらうことについて		
2			富樫氏の物語「八曜の剣」巻末の富樫氏500年のあゆみ、富樫氏史跡め(1) ぐりなど貴重な資料を小冊子にまとめ、本市に移住してきた住民に進呈してはどうか		
			(2) デジタル資料館の外国版の評価、効果を問う		
			3 体育施設計画と中央公園拡張計画について		
			(1) 第1次総合計画の後期基本計画では、どの様な位置づけで反映された ものになるのか、今後の計画・方向性を問う。		

発言順	質問・質疑 の別	議席・氏名	質問・質疑の内容(通告原文のとおり)		
	~> W1	7 中村 義彦	1 歴史まちづくり法の適用によるまちづくりを問う		
			(1) 旧北国街道周辺景観維持のための空きビル、空き家対策		
			(2) 旧北国街道無電柱未整備区間の整備促進		
			(3) 古民家の保存及び復元の促進		
			(4) 地域伝統文化の獅子舞、野菜みこし等の祭礼行事の維持促進によるコミュニティの再生、観光資源としての活用を図れ		
			2 野々市版コンパクトシティにおける公共交通機関の充実を図れ		
3	質問(一問一答)		(1) のっティ、のんキーの年間フリーパス券、定期券、子供料金、学生割り引きなど各種サービス料金体系の議論の進捗状況		
			(2) 北陸鉄道石川線の西金沢駅から北陸本線への相互乗り入れの有無など の石川中央都市圏での協議の行方及び現状の議論の進捗状況		
			3 平成31年完成予定のにぎわい交流ゾーンへじょんからまつりの移転の可 能性は		
			野々市小学校教室増築に伴うじょんからまつり会場の縮小及び中央地 (1) 区整備事業にぎわい交流施設完成のにぎわい創出のソフト面でのまつり 会場移転の可能性はあるか		
			4 新中央公民館への本町児童館の編入の可能性		
			旧北国街道沿いにある本町児童館の新中央公民館への移転により野々 (1) 市町発祥の最初の役場跡地の北国街道整備における有効活用ができるが 市長の思いはどうか		
			1 「野々市じょんからまつり」開催における、方向性について。		
	質問(総括)	5 宮前 一夫	これまで、35回を重ねてきた「野々市じょんからまつり」。8月開(1) 催の総務産業常任委員会において、委員から開会式のありかたについて質問があったが、再検討を図るのかを伺う。		
4			今年度も会場にもなっている、文化会館「フォルテ」の駐車場が、来年度以降野々市小学校の増築により狭まるが、会場での来場者向け飲食等のサービスの提供に影響は出ないのか、また一体化しての会場運営に影響は出ないのか併せて伺う。		
			会場内の飲食ブースにおいて、小学生などの子どもが飲食をすることなどを鑑み、価格設定等に対して、実行委員会等で議論・指導されたことは過去にないのか、また市(実行委員会メンバー)としての見解を伺う。		
			最後に市として「野々市じょんからまつり」を、「市民フェスティバ(4)ル」としての位置づけととらえているのか、「伝統文化の伝播の場」としてとらえているのか伺う。		

発言順	質問・質疑 の別	議席・氏名	質問・質疑の内容(通告原文のとおり)		
	質問(一問一答)	14 大東 和美	2	「障がい者差別解消法」について	
				(1) 「障がい者差別解消法」の法律の目的、法的義務、合理的配慮とは、本市の相談窓口、その他の相談窓口を伺う。	
				(2) 救急体制の現状と課題、今後の対策について伺う。	
				「障がい者差別解消法」を受けて、本市が2020年の東京オリンピック・パラリンピックまでの4年間に取り組む予定としている具体的な事業について伺う。	
E				公共施設の再生、機能充実、運営管理、財源確保に知恵を絞れ	
5				本市が策定している「公共施設総合管理計画」について、公共施設の (1) 実態を把握し更新の計画を立てているが、うまくいくのか伺う。(安全 な水の給配水用、水道管の更新計画)	
				(2) より多くの市民が快適に過ごせるような工夫が必要と思うが、どのように考えているのか伺う。 (新図書館に子育て支援スペース)	
				(3) 公共施設の多くを占める学校施設について伺う。(学校施設の市民開放、学校プールの開放)	
				(4) 運営管理を見直し、財源確保に知恵を絞れ (競技用プール、子どもが使えるクラブハウスの設置)	
	質 問 (一問一答)	1 五十川員申	2	災害対策を拡充せよ	
				防災において本市の特性を知り準備することは重要である。国勢調査 (1) の結果から、夜間人口、昼間人口、野々市市に通勤、通学する者の状況 はどうなっているか?	
				(2) 平日昼間を想定した防災訓練をせよ。	
6				(3) タイムライン (防災行動計画) 策定せよ。	
				大規模災害時おける弱者避難対策個別計画の作成状況はどうなってい (4) るか?また、完了していない場合、どのような事が完了への障壁となっ ているか?	
				挑戦者への支援を確立せよ。	
				(1) 県民体育大会出場者のユニフォーム準備状況、各団体の大会参加時に 持っていける団旗やテントの準備状況はどうなっているか?	

発言順	質問・質疑 の別	議席・氏名	質問・質疑の内容 (通告原文のとおり)		
			1	「小中学生に携帯電話を持たさない運動」について	
		4 安原 透	2	13年前に全国に先駆けて取組み、そして発信してきた「小中学生に携帯電話を持たさない運動」について現在、インターネット通信機器を始め、取り巻く環境が激変している。全国に先駆けて発信しすばらしい評価と成果をあげた「携帯電話を持たさない運動」から今後どのように、子どもたち、そして子どもたちのみならず大人も含め、市民全体として「持たせない運動」から発展し取り組まれるか、本市の考え方を問う。	
				地区公民館の運営について	
7	質問(一問一答)			最も身近な公共施設として、もっと幅広い市民の皆様に利用できるように、「地区公民館」の利用時間や利用料金の改定の検討が必要になってくるのではないか。それに伴い「野々市市公民館条例」の改正も必要になってくるが、本市の考え方を問う。	
				営利事業とは一線を引いた取組みの中で、学びの場として公民館利用を地域にもっと発信していくべきだと考える。子どもたちに、何かを教えたい、伝えたい、そういう思いを持つ市民に、習字、そろばん、各教科、昔の遊び、その他、いろいろな学びの場として、発信をしてはいかがかと考える。 学びのスペースを公募してはいかがか。塾や学童以外の子どもたちの居場所としての公民館のあり方として、本市の考え方を問う。	
				「地区公民館」の事業運営においては、本市からの補助金、及び連合町会からの助成金で運営がなされている。今後の新規事業・新しい取り組みにつきましては、「市民協働のまちづくり」、「選ばれるまちづくり」を、推進する本市として、予算も含めた行政の後押しが必要と考える。本市の考え方を問う。	

発言順	質問・質疑 の別	議席・氏名	質問・質疑の内容 (通告原文のとおり)		
			1 あらたな介護保険制度の「見直し」の動きについて		
			要支援1・2に続いて要介護1・2の訪問介護の生活援助サービスを介護保険給付から外し、ベットや車いすなどの福祉用具の貸与サービスについても自己負担とすることや、介護サービス利用料も1割負担から2割負担にすることなどが検討されている。①本市における区分ごとの要介護認定数は。②区分ごとで何らかのサービスを利用している人数は。③「見直し」された場合、「15年見直し」と合わせ、要介護認定者の何パーセントの人が介護保険給付対象から外れることになるのか。		
			保険給付外しと利用料の負担増などでサービスを必要としている人と (2) 家族を、さらに経済的・肉体的・精神的に苦しめることになる「見直 し」に、せめて「反対」の声を上げるべきではないか。		
			2 「市民が参加し、支える図書館」づくりについて		
8	質 問 (一問一答)	15 岩見 博	新図書館は指定管理者による運営となるが、そのもとでも「市民が参加し、支える図書館」にする仕組みづくりが必要ではないか。たとえば、図書館ボランティアはボランティアであるとともに利用者でもあり、「読み聞かせのボランティア」で終わらせるのではなく、図書館スタッフと車の両輪で図書館の支援、公開書庫の整理、広報、イベントの開催などに取り組んでもらうことも考えるべきではないか。それが市民協働の取り組みであり、他にない図書館づくりになるのではないか。		
			上記の取り組みを行うとともに、図書館協議会委員に公募による委員、ボランティア代表にも入ってもらい、市民の立場で意見を出してもらうことも大切ではないか。		
			(3) 新図書館の名称を「市民が参加し、市民が支える図書館」に育てるという目的を持って「野々市市民図書館」としてはどうか。		
			3 のっティ利用とルート変更について		
			御経塚町内の小学生を持つ母親から、夏休み期間中児童がスポーツランドに行くのにのっティを乗り継いでいかなければならない。乗り継ぎなしで行けるようにしてほしいとの要望があった。乗り継ぎなしではできないと思いますが、親の思いは理解していただきたい。提案ですが、夏休み期間中の小学生を対象に、のっティを利用してスポーツランドのプールへ行くのをはじめ、調べ学習で新図書館などなどの公共施設を利用する機会を増やす手段として、一日200円で乗り継ぎ自由、乗り放題ののっティ乗車券を販売してはどうか。		
			(2) 新図書館に北部ルートの乗り入れと、あすなろ団地に住む高齢者の利便性を求めてルート変更求めてきたが実現の見通しは。		
	質 問 (一問一答)		1 全国椿サミットの野々市大会について		
		8 杉林 敏	(1) 全国椿サミット野々市大会の準備・進捗状況について		
			2 中小企業に対する支援について		
			(1) 近代化資金融資制度等の実積について		
9			(2) 今後の融資制度の充実について		
			(3) 起業化支援について		
			3 子育て支援策の利用料の無料化について		
			(1) 石川県は9月補正予算案に計上予定であるが本市の第2子の保育料無 料の対応について		

発言順	質問・質疑 の別	議席・氏名		質問・質疑の内容(通告原文のとおり)		
	質問(総括)	13 土田 友雄	1 2	「郷土の民話・伝説集」の再発行について		
				(1) この民話集は子供も大人も地域の昔話にそして歴史的な風土に夢を馳せるでしょう。郷土の文化を広める為にも新しい形で再発行を		
				史跡 御経塚遺跡の活用について		
			3	(1) 野々市市として大いに誇れる御経塚遺跡とふるさと歴史館。学びの時間 を充実するために改良と活用の構想を示せ		
10				富樫氏を活かしたまちづくりについて		
				野々市を拠点に500年に渡り繁栄してきた富樫氏の存在を抜きにして野々 (1) 市の歴史を語ることは出来ません。歴史ゾーンを併設して富樫氏を活か した夢のあるまちづくりを実現せよ		
				公民館の有効利用について		
				(1) 公民館は生涯学習を担ううえでその役割は大変大きいと思う。有効利 用について今後どうするか問う		